



## 『法人創立三十五周年記念式典』

実行委員長 中島 正寛（地域支援課 課長）

令和五年一月二十一日（土）、ふたかみ文化センターにて法人創立三十五周年記念式典を挙行了しました。

香芝市を中心とする地域・地元のご来賓の皆様、ご利用者及び保護者の皆様、そして職員等の関係者、約一五〇名をお招きし、嘉節を祝いました。

この式典は一人の法人職員が発した、「職員の皆にぜひとも観て欲しい映画があります」と言う言葉が始まりでした。この映画は、知的障がいを抱えた自閉症の方が一人暮らしをするドキュメンタリー映画ですが、障がいのある方が一人暮らしをする上での苦労やご家族はもちろんのこと、周りの人々たちがどのような関わっていくのか、どのような課題を克服していかなければならないのか、ということを考えさせられる内容となっています。「地域共生」ということが叫ばれてから長い時間が経過していますが、未だ実現しているとはいえません。今後、我々のような障がいのある方を支援する法人にとっては、一層積極的に取り込まなければいけない課題であり、そういう意味でも職員はもちろんのことですが、保護者、関係者の皆様にも三十五周年記念式典と言う形で是非ともご覧いただこうと思ひ開催させていただきました。

また、映画鑑賞に加え、植草学園大学の副学長である野澤先生をお招きし、「障害者虐待防止と権利擁護」と言う内容でご講演をいただきました。当法人は昨年度より「虐待ゼロ」（言葉の虐待を含む）に取り組んでおり、その方面で積極的に取り組んでおられ、ご高名である野澤先生のお話もこの機会にと企画させていただきました。

「地域共生」、「虐待防止と権利擁護」は当法人が特に力を入れていかなければならない支援内容と考えており、三十五周年と言う一つの節目を機に心新たにに取り組んでいく法人の意思表明として式典を開催させていただいたことをこの場を借りてご報告させていただきたいと思ひます。

式典の最後は、以和貴会が誇るよさこいチーム「いわき舞踏会」の踊りで締めくくりとなりましたが、観覧席にいたい職員も舞台上がり、会場が一体となつて楽しい雰囲気です式典を終了することができました。

我々、以和貴会は「みんなと一緒に」、「我が事として」と言う言葉を大切にしています。近年、世の中も少しずつ変化し、障がいのある方への理解が以前よりは進んでいるかと思われますが、まだまだ満足できるものではないと感じます。障がいのある方にとって生きやすい社会を目指して、小さな思いを大切に、住民同士のつながりを深め、「地域共生」を実現できるようにこれからも取り組んでいく所存でございますので、変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## 《令和5年度 法人方針》

# 顧客志向

## ～商業マインドとウェルフェアマインドの融合～

新型コロナウイルスにより全世界的に生活様式の変化が occurred。生活様式の変化に伴い社会経済も大きな痛手を被り、日本の社会構造そのものが劇的な変化を余儀なくされました。その中で、当法人も「変化と考働」をスローガンに様々な改革に着手致しました。

令和2年には松本貞佳部長を迎え、収益構造について各管理者が学び、自事業の最大収益を目指す取り組みと職員のレベル向上に繋げる為に「iwaki standard」の作成を始めました。そして令和3年度は、「iwaki standard」及び「ゆらくの里 なごみ棟」の完成そして各事業最大収益確保により過去最大の事業活動収支を残す事が出来ました。令和4年度は、収益性を確保しつつもサービスの充実に重点を置いた変化に着手しました。それは、「自閉症プロジェクト」「口腔ケア」等の専門性を高める事により、ご利用者様へのサービス向上を目指す取り組みや「QOL委員会」等による生活水準の上昇を図る取り組みであります。

つまり、この3年間は意識改革に取り組みました。意識の変化が無いところに行動の変化もない。それらの変化が無ければ成長も無いと考えた上での戦略でした。

まだまだ改革は道半ばではございますが、全職員が多忙な業務の中で取り組んでいただき、一定の評価は結果に現れているものと考えています。

さて、令和5年度の方針（変化）は、スタッフ全員の意識改革として『顧客志向 ～商業マインドとウェルフェアマインドの融合～』を掲げました。三十五周年記念式典の際にお話ししましたが、「虐待ゼロ宣言」を掲げる法人として、「顧客志向」をスタッフ全員が意識を高める事で「虐待ゼロ」を目指そうと考えています。

各事業共通の認識として「サービス等利用計画と個別支援計画の見直し」を図ります。その為には「ご利用者様一人ひとりを知り尽くす」事が最重要であるとの考えから、アセスメントのやり直しに着手します。そのことにより、「ご利用者様」（＝「お客様」）お一人お一人のニーズを的確に掴み、ご満足の頂けるサービスを提供し、その対価として支援費を頂く」という商業マインドを定着させて行きたいと考えています。しかし、福祉サービスである事から「ウェルフェアマインド」は無くしてはいけません。私が考える「ウェルフェアマインド」とは、「自己犠牲＝優しさ＝暖かみ」であると思います。他者の為に何が出来るかを常に考え、ビジネスを超えたサービスが必要であると思います。

更には、人材確保と人材育成を本格的に進めます。人材確保については、従来の人材確保策を見直し、外国人人材も含めた戦略構築を進めます。人材育成については、「HAGUKUMIプロジェクト」と「新給与規程」「評価制度」等々積年の課題をクリアしたいと思います。

最後に、組織の刷新として2名のアドバイザー役を入所部門と通所部門に各々配置し、組織の活性化と課題解決型思考の定着を図って参ります。

## 《令和5年度 予算》

令和5年3月開催の理事会及び評議員会におきまして、令和5年度予算を承認いただきました。

### 社会福祉事業区分 資金収支予算書 (自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日

(単位:円)

| 勘定科目                       |                         | 予算額               | 備考            |
|----------------------------|-------------------------|-------------------|---------------|
| 事業活動による収支                  | 収入                      | 就労支援事業収入          | 48,665,100    |
|                            |                         | 障害福祉サービス等事業収入     | 982,995,200   |
|                            |                         | 経常経費寄付金収入         | 1,540,000     |
|                            |                         | 受取利息配当金収入         | 1,600         |
|                            |                         | その他の収入            | 2,123,000     |
|                            | 事業活動収入計(1)              |                   | 1,035,324,900 |
|                            | 支出                      | 人件費支出             | 625,496,200   |
|                            |                         | 事業費支出             | 120,976,000   |
|                            |                         | 事務費支出             | 66,252,100    |
|                            |                         | 就労支援事業支出          | 50,295,600    |
|                            |                         | 支払利息支出            | 1,026,600     |
|                            |                         | その他の支出            | 1,380,000     |
|                            | 事業活動支出計(2)              |                   | 865,426,500   |
|                            | 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)   |                   | 169,898,400   |
| 施設整備等による収支                 | 収入                      |                   |               |
|                            |                         | 施設整備等収入計(4)       | 0             |
|                            | 支出                      | 設備資金借入金元金償還支出     | 23,160,000    |
|                            |                         | 固定資産取得支出          | 15,990,000    |
|                            |                         | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 726,000       |
|                            | 施設整備等支出計(5)             |                   | 39,876,000    |
|                            | 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)  |                   | △ 39,876,000  |
| その他の活動による収支                | 収入                      |                   |               |
|                            |                         | その他の活動収入計(7)      | 0             |
|                            | 支出                      | 長期運営資金借入金元金償還支出   | 4,104,000     |
|                            |                         | 積立資産支出            | 48,000,000    |
|                            |                         | その他の活動支出計(8)      | 52,104,000    |
|                            | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) |                   | △ 52,104,000  |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9) |                         | 77,918,400        |               |



## ☆各事業イベント紹介☆

### 3/4 児童部門 卒業パーティー

卒業のお祝いとして電車で天王寺動物園へ行ってきました。久しぶりの電車の活動で、動物園に到着する前からワクワク。動物園では、たくさんの動物を見て子どもたちは大興奮！お小遣いで買ったアイスやジュースを飲んで休憩を挟みながら、時間いっぱい楽しみました。ボノボビルへ帰ってきてからは、卒業パーティーを実施。卒業生たちは卒業証書とプレゼントを受け取り、春から頑張りたいことを発表してもらいました。在校生たちはしっかりと拍手のエールを送り、とても感動する卒業パーティーになりました。



### 3/5 ゆらくの里 芋の植え付け

快晴のお天気の中、「モンステラファーム」へじゃが芋の植え付けにご利用者様7名と一緒にに行ってきました。

皆さん、教えてもらったように両側から種芋に土を被せて、上手に種芋を植えておられました。今から収穫が待ち遠しいです。久しぶりのドライブにもなり、皆さんとてもいい笑顔で過ごされていました！



### 4/1 エントランスセレモニー

今年も「エントランスセレモニー」(入所式)をふたかみ文化センターで開催しました。今年度は法人全体での入所式として、通所施設に新しく入られる方だけでなく、入所施設(障害者支援施設ゆらくの里)に新しく入られたご利用者様にもご参加いただき、盛大に式典を開催しました。式典終了後は、ふれあいキッチンSORAにて懇親会を実施。特製ケーキを召し上がっていただきながら、各事業所の管理者より活動内容の紹介をさせて頂きました。



## ナチュラルカフェモンスター 10周年イベント開催！！

おかげさまで、ナチュラルカフェモンスターはオープンから10周年を迎えます。これもひとえに、日頃からご愛顧いただいているお客様のおかげと深く感謝しております。これまでの感謝の気持ちを込めて、**5月9日(火)～31日(水)まで、アニバーサリーフェアを開催いたします。**ぜひこの機会にご来店ください。

### ナチュラルカフェ モンスター

【住所】奈良県香芝市磯壁 1-1057-3

【TEL】0745-51-7107

【営業時間】9:00～17:00

モーニング 9:00～10:30

ランチ 11:00～14:00

【定休日】日・月・祝



### ① 優香・穂香の割引

当店自慢の生食パン、皆様のおかげで販売開始から約1年が経ちました。日頃の感謝を込めて、イベント期間中は価格を下げてご提供させていただきます。この機会に是非、お召し上がりください！

### ② 『世界のパン』

巡替わりに、様々な国のパンが店頭に並びます。お楽しみに♪

### ③ スタンプラリー

スタンプ2個で、パン(サンドイッチ、生食パンは除く)のプレゼント! 3個集めるとなんと生食パン『優香・穂香』お好きな方をプレゼントします(先着50名)。各店舗500円以上ご利用で1スタンプになります。交換期限6/1～6/30まで。交換場所はナチュラルカフェモンスターです。優香・穂香の引換は、数に限りがあるため事前予約をオススメします。

## ☆寄贈いただきました☆

学習塾『ルートアカデミー』様からは学習机や椅子、その他の学習グッズが、またイタリアンレストラン『トラットリア・ラ・クロチェッタ』様からは机とイスを寄贈いただきました。学習塾『ルートアカデミー』様は、小学生向けの教育塾として香芝市、大和高田市、橿原市、桜井市で運営されています。イタリアンレストラン『トラットリア・ラ・クロチェッタ』様は、今回、新たに大和西大寺駅南口に移転された(4月28日(金)オープン)、イタリアン料理の人気店です。

寄贈いただいた物品は、各事業で大切に使用させていただきます。この度は本当にありがとうございました！！

Thank You



ルートアカデミー



トラットリア・ラ・クロチェッタ



(左)ルートアカデミー様より寄贈いただいた学習机等 (右)トラットリア・ラ・クロチェッタ様より寄贈いただいた机・椅子



## 異動職員紹介

今年度、下記の通り人事異動を実施致しました。  
これから新しい部署で頑張ります。  
宜しくお願い致します。



なかやま ひろき  
中山 寛基

施設入所支援課 ゆらくの里 課長補佐  
(事業企画推進室)

3月1日付でゆらくの里配属になりました。  
平成30年度までゆらくの里で勤務しており、  
令和元年度から事業企画推進室で法人内の事業所間連携などに  
従事し、5年ぶりに戻ってきました。事業企画推進室で得た経  
験を活かし、ご利用者様のためにより良い支援を行うとともに、  
職場環境の改善を行っていききたいと存じます。宜しくお願い致  
します。



やまばやし あきら  
山 林 昭

施設入所支援課 ゆらくの里 リーダー  
(施設通所支援課 我楽)

4月1日付でゆらくの里配属になりました。  
入職後ゆらくの里で14年ほど勤務し、  
各事業を経験して再び古巣へと戻って参りました。地域で学ん  
できたものを活かし、ゆらくの里ご利用者様のため、以前取り  
組んでいた活動、陶芸班再生のために尽力できるように取り組  
んでいきたいと思ひます。最初のうちはご迷惑をおかけする場  
面もあるかもしれませんが、一日も早く戦力になれるよう精進  
いたしますので、宜しくお願い致します。



きたむら よしひろ  
北村 義宏

施設入所支援課 ゆらくの里 リーダー  
(施設通所支援課 我楽)

4月1日付でゆらくの里に配属となりました。3年間通所支援  
課の我楽でご利用者様の支援にあたって参りました。これまで  
の経験を活かしつつ、新たな気持ちで入所支援でもご利用者様  
の支援に邁進して参りますので、宜しくお願い致します。



みちさか  
通 阪 こすえ

施設入所支援課 ゆらくの里 支援員  
(地域支援課 そ〜る123)

4月1日付でゆらくの里へ配属となりました。  
昨年度の1年間、そ〜る1・2・3とし  
て地域のご利用者様や法人内のこれまで接点のあまりなかった  
ご利用者様との行動援護や移動支援に携わらせて頂きました。  
その経験を踏まえ、気持ちも新たにより良い支援を行えるよう  
頑張りたいと思ひます。宜しくお願い致します。



よしおか こうそう  
吉岡 弘三

施設通所支援課 すみれの里 課長補佐  
(施設入所支援課 ゆらくの里)

4月1日付ですみれの里に配属され勤務する  
事となりました。これまで様々な業務を経験  
させて頂きましたが、成人通所施設での勤務は初めての経験と  
なります。新しい事を学びながら、すみれの里に通って頂いて  
いるご利用者様の日中を有意義に過ごせるように支援させて頂  
きます。また、結果を重視し良い方向に変化させることができ  
るように精進してまいります。宜しくお願い致します。



たけうち ゆうすけ  
竹内 勇介

施設通所支援課 我楽 課長補佐  
(地域支援課 そ〜る1・2・3)

4月1日付でそ〜る1・2・3から我楽に異動となりました。  
新しい環境でも「楽しさ」忘れずに頑張っていきたいと思っ  
ています。今後もご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



よしだ たけお  
吉田 丈夫

地域支援課 そ〜る1・2・3 支援員  
(施設通所支援課)

4月1日付でそ〜る1・2・3に配属となり  
ました。私は1996年に以和貴会に入社し、  
施設入所支援・地域支援・通所支援の部署でご利用者の皆様と  
活動をさせて頂いておりました。そ〜る1・2・3では行動援  
護・移動支援に携わらせていただきます。これまでの経験を活  
かしつつ、ご利用者支援に邁進して参りますので、ご指導、ご  
鞭撻のほど宜しくお願い致します。

## アート 活動「アトリエ それいゆ」便り

絵画サークル・アトリエそれいゆ  
岡橋 三起子

アトリエそれいゆの皆さんが集まっての活動を再開して、半年が過ぎました。規模を縮小していますが、その分集中して活動され、とても密度の濃い時間となっています。新しい生活様式にも慣れ、静かな制作のひとつときです。今回は、この春までの活動をご報告致します。

### ■ 登大路総合法律事務所 作品レンタル

2016 年から始まった登大路総合法律事務所・作品レンタルは、現在も継続中です。2014 年頃に奈良地方裁判所で障害のある人の作品を展示する企画があり、アトリエそれいゆの 2 名の方の作品を展示していただいた事が、作品レンタルのお話に繋がりました。裁判所展示のファシリテーターをされていたのが登大路総合法律事務所の所長弁護士・田中啓義先生でした。後日、障害者アートに関する知的財産権のセミナーで田中先生と再会した際、奈良地方裁判所・展示のお礼をお伝えした所、「作品を法律事務所に飾らせてもらいたい」とお話をいただきました。コロナ禍においても、作品レンタルを続けてくださった登大路総合法律事務所の皆さんや、作品搬入で、一緒に同行して下さった保護者の皆さん、法人スタッフの皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます！



登大路総合法律事務所での展示風景

### ■ 「知的障害福祉研究 さぼ一と誌」作品掲載

(公益財団法人 日本知的障害者福祉協会 編集・発行)

アトリエそれいゆの西谷光世さんの作品が、「知的障害福祉研究 さぼ一と誌 2 月号」の GALLERY コーナーにて紹介されました！法人からは、これで 3 人目の掲載になります。作品掲載のお話は、突然いただきました。2022 年開催の「第 58 回全国知的障害福祉関係職員研究大会（京都大会）」で、インターネット上での作品展示の募集があり、応募した所、昨年 11 月に「さぼ一と誌」掲載のお話が舞い込みました。インターネット上の展示は合同作品でしたが、応募された方の内、個人の作品で 10 点以上法人に所蔵されていたのが西谷さんの作品でした。このような機会をいただき、とても感謝しています。ありがとうございました。

「さぼ一と誌 2 月号」掲載された西谷光世さん『よりそう』  
紙面には、10 点の作品が掲載されました。



この記事を書かせていただいて、やはり「外の世界と繋がっていく」大切さに気がつく事ができました。障がいのある人のアートを通して、外部と緩やかに繋がっていく事が、皆さんの活動に豊かな実りをもたらしていくのを実感しています。

## ❖ 新入職員紹介 ❖

ご利用者様のために精いっぱい頑張ります  
どうぞよろしくお願いいたします



こにし いさむ  
**小西 功** (2月6日入職)  
我楽(さぼーと) パート

2月からさぼーとで勤務させて頂いております。  
まだまだ不慣れな事ばかりですが、  
精一杯頑張りたいと思いますので、  
宜しくお願い致します。



うえむら よしのぶ  
**植村 佳啓** (2月21日入職)  
我楽(工房) パート

2月よりモンステラ工房で勤務させて頂いております。全くの未経験で日々戸惑うことばかりですが、ご利用者様と笑顔で楽しく就労できるように精一杯努力したいと思いますので、宜しくお願い致します。



さかくち きょうこ  
**坂口 恭子** (3月15日入職)  
我楽(カフェ) パート

3月よりモンステラカフェで勤務させて頂いております。覚えることも多くありますが、少しでも早く皆さんと楽しく仕事ができるように頑張りますので、宜しくお願い致します。



さかもと あきこ  
**阪本 明子** (4月1日入職)  
ゆらくの里(看護) パート

4月よりゆらくの里にてお世話になっております。障がい者施設は未経験で全てがーからなので、何かとご迷惑をお掛けすることも多いと思いますが、宜しくお願い致します。



### 《ありがとうございました》

多くの方よりご寄附をいただきました。皆様方からの寄附を施設整備など、有効に活用し、ご利用者様のために使用させていただきます。

#### 《個人》

堀謙輔、三島茂子、牧村元嗣、宮岡みちよ、久世博子、平岡靖介、池上治人、飯原隆美、平田典子、山崎和博、匿名希望1名

#### 《業者ほか》

(株)田原建設、(株)ステップワン

(順不同・敬称略)

### 《賛助会員募集》

引き続き賛助会員を募集いたします。同封の振込用紙にて会費のお振込を是非お願い申し上げます。

#### 《編集後記》

いつも当機関紙をご愛読いただき、誠にありがとうございます。このたび、当機関紙は50回目の発行を迎えることができました。皆様方のご支援とご協力のおかげと心より感謝申し上げます。今後も、当法人の活動についてしっかりと発信し、より多くの方々に情報を提供してまいります。今後とも当機関紙をよろしくお願いいたします。

発行： 社会福祉法人 以和貴会

住所： 〒639-0261

奈良県香芝市尼寺6 1 6 番地

編集責任者：理事長 下村 卓司

Mail： office@yuraku.or.jp

発行月： 令和5年4月